

第145回秋期大会 2023年11月10日(金)～12日(日) 東京都立大学 南大沢キャンパス, WEB視聴用Zoom会場 (ハイブリッド開催)

主催 一般社団法人軽金属学会
後援 東京都立大学法人東京都立大学, 公益財団法人軽金属奨学会
協賛 一般社団法人日本アルミニウム協会, 一般社団法人日本マグネシウム協会, 一般社団法人日本チタン協会,
 一般社団法人日本塑性加工学会, 公益社団法人日本鋳造工学会, 一般社団法人軽金属溶接協会, 公益社団法人日本金属学会,
 一般社団法人日本鉄鋼協会, 公益社団法人日本材料学会, 一般社団法人日本機械学会, 一般社団法人日本ダイカスト協会,
 一般社団法人軽金属製品協会, 公益社団法人自動車技術会, 公益社団法人日本顕微鏡学会, 一般社団法人溶接学会,
 一般社団法人粉体粉末冶金協会, 一般社団法人資源・素材学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本熱物性学会,
 一般社団法人日本航空宇宙学会 (依頼中)

10日(金) 東京都立大学南大沢キャンパス 講堂 京王相模原線南大沢駅改札口から徒歩5分, WEB視聴用Zoom会場併設
表彰式 軽金属論文賞・軽金属論文新人賞・小山田記念賞・高橋記念賞・軽金属躍進賞・軽金属奨励賞・軽金属女性未来賞
 小山田記念賞受賞講演
市民フォーラム「はやぶさ2のサンプル分析—太陽系形成論の刷新—」宇宙航空研究開発機構 教授 臼井 寛裕 氏
 レセプション・表彰式招待者歓迎会 (南大沢キャンパス生協食堂)

11日(土), 12日(日) 東京都立大学南大沢キャンパス 京王相模原線南大沢駅改札口から徒歩5分, WEB視聴用Zoom会場併設
研究発表講演会
 テーマセッション1 「7000系アルミニウム合金の時効硬化挙動」
 ポスターセッション 11日(土) ※現地開催のみ, 2部制で開催し在席時間は1時間
軽金属躍進賞・軽金属奨励賞・軽金属女性未来賞受賞講演 11日(土), 12日(日) (一般講演セッション内で実施)
男女共同参画セッション 11日(土)
企業招待講演セッション・軽金属企業研究会 11日(土)
機器・カタログ展示 11日(土), 12日(日) ※現地開催のみ
懇親会 11日(土) 京王プラザホテル八王子 5F翔王 (JR横浜線・中央線八王子駅北口徒歩3分) ※現地開催のみ

第145回秋期大会 参加申込

大会参加費 (消費税込, 参加申込の方には講演概要集のカラーデジタル版を配布します。冊子版(モノクロ)希望者は別途, 購入してください)

	正会員	学生会員	非会員
第1期事前申込	8,000円	3,000円	12,000円
第2期事前申込	9,000円	4,000円	12,000円

(軽金属学会維持委員会会社社員, 協賛学協会個人会員の方は会員扱い)

・申込の会員は, 会員マイページより大会1か月前からカラーデジタル版概要集を無期限でダウンロード可能です。維持会員, 協賛学協会個人会員, 非会員の参加者にはID, パスワードを発行し, ダウンロードサイトから入手可能としますが, ダウンロード期間は大会終了後2週間までとなります。ただし, いずれも参加費の入金確認後でないとダウンロードできません。混雑を避けるため, 当日の参加申込受付はせず, 事前申込を2期に分けて(第2期はクレジット決済のみ)受け付けます。

大会参加申込方法

軽金属学会ホームページ: <https://www.jilm.or.jp/>「第145回大会」ページで受付けています。個人会員の方は会員マイページにログインしてから参加申込してください。マイページの大会参加履歴(概要集ダウンロード)メニューから領収書発行, 概要集ダウンロードが可能です。また, 申込時に会員情報が自動入力されます。

懇親会費 (消費税込)

	正会員	学生会員	非会員
第1期事前申込	10,000円	5,000円	12,000円
第2期事前申込	12,000円	6,000円	12,000円

(軽金属学会維持委員会会社社員, 協賛学協会個人会員の方は会員扱い)

大会参加費支払方法

第1期: 申込と支払方法選択(クレジット決済も可)が完了すると, 受付No., 振込先等を明記した「第145回秋期大会 参加申込受付メール」が送信されるので, クレジット決済以外の方はその内容に従って参加費の振込みをお願いします。参加費の請求書あるいは領収書(入金確認後, 請求書から領収書に切り替わります)は会員マイページから入手いただけます。参加費の支払いは10月6日までをお願いします。

第2期: 参加費の支払いはクレジット決済のみ受け付けます。第1期同様, 参加費の領収書は会員マイページから入手いただけます。

第1期事前申込締切: 2023年10月6日(金)

第2期事前申込締切: 2023年11月2日(木)

- ・大会会期中の総合受付での参加申込受付は行いませんので, 必ず, 事前申込をお願いします。
- ・大会プログラムは, 軽金属学会ホームページならびに「軽金属」9月号に掲載します。
- ・大会参加者を対象に開催会場での託児室を設置します。利用料は個別の消耗品等を除き原則無料です。詳細については後日HP等でご案内します。

概要集冊子版 (消費税込, 送料別 ※冊子版はモノクロ印刷)

定価	会員価格
12,000円	9,000円

- ・概要集の冊子版もご希望の方は軽金属学会ホームページの「刊行物・資料」-「学術図書類」-「その他の出版物」から購入ください。
- ・概要集電子版のUSBメモリの販売もしています。上記ホームページから購入ください。定価13,000円, 会員価格10,000円。

第145回秋期大会講演募集

講演申込締切 2023年7月13日(木)23:59までにWeb申込
 概要集原稿締切 2023年9月4日(月)13:00事務局必着
 概要集印刷発行日 2023年10月10日(火)

(6) 学術・専門用語の表記方法に関する注意は「軽金属」執筆要領
 (別紙2: 表記方法に関する注意)を参照する。
<https://www.jilm.or.jp/page-publication07>

発表資格: 発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は、軽金属学会ホームページの新規入会申請を利用しWeb入会手続きをお願いします。講演大会参加費の支払を必須とします。

※講演発表に伴い入会される方は、軽金属学会ホームページからWeb入会申請してください。会員マイページを使い講演申込・参加申込手続きをするにあたり、会員マイページの利用開始は、本年度分会費の入金を確認、入会承認後となるため、余裕をもって入会申請するようお願いします。

講演内容: 講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの

※大分類(対象材料)および5つの小分類(用途, 現象, 検出・解析方法, 目的, 材料形状)からそれぞれ該当するものを選択ください。従来と異なる切り口でのプログラム編成を考えています。

講演形式: 口頭発表(一般セッション, テーマセッション), またはポスター発表(ポスターセッション)

※発表は現地で行う

概要原稿: 海外からの参加者にも発表内容が伝わるよう、英文ABSTRACT(100 words), 図表および図表のキャプションは英文表記。詳細は「概要原稿の書き方」を参照

※ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、50件程度のポスター発表を見込んでいます。ポスター発表実施要領をご覧ください。多くのポスター発表申込を期待しています。

発表方法: (1) 口頭発表

- ①講演時間は、原則として、発表15分、討論5分
- ②プロジェクトのみ用意。PCは発表者が持参
- ③英語での発表も可

(2) ポスター発表

- ①在籍時間は1時間で、ポスターは翌日12:00まで展示
- ②英語ポスター発表は英語発表ブースで行い、質疑応答は英語を使用

大会参加申込: 一般講演, テーマセッション, ポスターセッションの発表者は、講演申込と同時に参加申込いただきまますので、講演申込は必ず発表者が行ってください。大会参加費はクレジット決済、郵便振替または現金書留で10月6日(金)までにお支払いください。

申込方法: 同一発表者による複数の口頭発表が可能です。但し、ポスター発表は1人1件に限ります。

軽金属学会ホームページ: <https://www.jilm.or.jp/>から申込

- (1) マイページにログインした後、ホームページの「イベント」-「講演大会」-「募集中の大会」をクリック(マイページにログインしないと講演申込ボタンが表示されない)。
- (2) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う。
- (3) 講演形式を、口頭発表/ポスター発表(日本語)/ポスター発表(英語)/口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよい/テーマセッション/特別奨学生セッションから選択する。口頭発表あるいは口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよいを選択した場合は、続いて講演分類を選択する。テーマセッションはT1を選択する。
- (4) 学生は申込時の学年(B: 高専, 専攻科, B4, M1, M2, D1, D2, D3, PD: 博士研究員)表記とする。
- (5) 続いて大会参加申込をする。複数発表の場合も講演申込ごとに大会参加申込をする。但し、参加費の支払は1件分でよい。
- (6) 申込が完了すると、受付No.を明記した「第145回秋期大会 講演申込受付メール」、参加申込受付No., 振込先等を明記した「第145回秋期大会 参加申込受付メール」が送信される。
- (7) 講演申込内容は申込締切日までは会員マイページの「大会講演履歴」ページで修正可能。

問合せ先: 一般社団法人軽金属学会 事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階
 Tel: 03-3538-0232 Fax: 03-3538-0226
 E-mail: shomu@jilm.or.jp

ポスター発表実施要領

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させています。

- * 優秀ポスター発表賞, 優秀英語ポスター発表賞の受賞は各々1回を限度とする。1度優秀ポスター発表賞を受賞した方は、英語ポスター発表, あるいは口頭発表の申込をお願いします。
- * 講演大会の国際化の一環として、英語で質疑応答を行う、英語ポスター発表枠を第135回秋期大会から設置(国籍は問わない)
- * 優秀ポスター発表賞および優秀英語ポスター発表賞受賞者を軽金属学会会長名で表彰。懇親会の冒頭に表彰, 副賞贈呈, 表彰者を学会誌「軽金属」および「軽金属学会ホームページ」に写真入りで紹介
- * 協賛団体である一般社団法人軽金属溶接協会により優秀な溶接・接合関連のポスター発表を同時に審査, 軽金属溶接協会会長名で表彰
- * 学界, 業界を問わず, 35歳以下の正会員からのポスター発表も表彰の対象

ポスター作成方法

【講演題目に関する確認事項】

- (1) 題目は、簡潔でしかも論文の内容を適切に表すようにする。原則として研究に用いられる材料名と形状を標題に含める。
- (2) 副題を付けない。また、「第〇報」のように連続報文としない。
- (3) 「～に関する研究」, 「～について」等の表現は用いない。
- (4) 原則として略語, 略称ならびに商品名は用いない。
- (5) 英文題目は和文題目と内容を一致させる。文頭のみ大文字とし、残りは小文字で記入する(各単語の頭文字を大文字としない)。冠詞はできるだけ省略する。

- (1) ポスターサイズはA0版(幅841mm×高さ1189mm)が標準。ポスター掲示用に幅900mm×高さ2100mmのパネル1枚を予定。パネルの前に机は置けない。
- (2) ポスターは軽金属学会ホームページ掲載の「ポスター作成マニュアル」に従って作成する。
 - ①表題には英文表題を並記
 - ②図表および図表のタイトルは英文表記
 - ③ポスター左肩にポスター番号P〇〇を表記

(iv)

- ④英語ポスター発表はすべて英語表記
- (3) 2部制で開催し在席時間は1時間。ポスターは9:30から12:00までに掲示を済ませ、翌日12:00まで展示。15:00以降に残っているポスターは撤去する。

テーマセッション講演募集

テーマセッションでの講演を申込みと、世話人が基調講演と一般講演をプログラム編成し、座長を選任し、充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供します。7月末に開催されるプログラム編成会議の前に、世話人に開催日、時間、座長、講演順番など、プログラム編成を依頼します。

テーマセッション1 「7000系アルミニウム合金の時効硬化挙動」 Age-hardening behavior of 7000 series aluminum alloys

趣 旨：

7000系アルミニウム合金の時効初期における析出過程については、2種類のGPゾーンの形成が報告されている。しかしながら、初期の組織と時効後期における析出物との対応関係については、いまだ不明な点が多く、二段時効や高温時効におけるGPゾーンの形成挙動についても十分には明らかになっていない。さらに近年の研究により、7000系アルミニウム合金では焼入れ速度を遅くした場合にお

いても、2000系や6000系合金と異なり時効硬化を生じ、水冷材に近い強度が得られることが明らかとなっている。「7000系アルミニウム合金の時効硬化挙動研究部会」では、そのメカニズム解明に向けて、種々の手法を用いて検討を行っている。また、7000系アルミニウム合金の耐SCC性に及ぼす時効条件の影響についても、メカニズムを含めた議論が必要とされている。本テーマセッションでは、本部会において得られた研究成果を報告するとともに、さまざまな議論を行う場として企画した。7000系アルミニウム合金の時効硬化挙動に関する講演を広く募集する。

世話人：成田 麻未（名古屋工業大学）、水野 正隆（大阪大学）、本間 智之（長岡技術科学大学）、安藤 哲也（室蘭工業大学）、吉田 英雄（超々ジュラルミン研究所）

軽金属奨学会「特別奨学生」セッション

第141回大会より、公益財団法人軽金属奨学会との共催により、軽金属奨学会「特別奨学生」セッションを定期的実施している。軽金属奨学会では、軽金属学術界の人材育成のため、軽金属に関する教育機関に在学する有為の学生に対し、研究に専念する時間を与え、創造性に富んだ研究者を育成することを目的に学費および研究費を交付している。本セッションでは特別奨学生の研究成果を発表するとともに、特別奨学生制度の紹介も行うので、軽金属学会会員、とりわけ、博士課程を目指す学生会員の聴講を期待する。

参加費の振込みについてお願い

事務局での入金確認のため、申込者ご本人以外、例えば、大学、企業等から参加費を銀行振込みされる場合は、必ず、①申込者名および申込受付No.、②振込日、③振込金額、をFax: 03-3538-0226 またはE-mail: shomu@jilm.or.jp にご連絡ください。ご協力を宜しく願います。